

令和2年度ひたちなか市F1層ニーズ調査業務委託

審査基準書

1. 審査基準書の位置付け

本審査基準書は、令和2年度ひたちなか市F1層ニーズ調査業務の受託候補者を選考する際の審査での審査基準について記述したものであり、本基準に基づき、提案された企画提案書、プレゼンテーション及び契約の誠実な履行に関わる参加者の体制を含めた総合的な審査を行い、最も優れた提案者を選考する。

2. 受託候補者の決定

各項目の合計点をその提案者の評価点とする。また、選定委員会の委員による審査の結果、各委員の評価点の合計点数が最も高い提案者を受託候補者として選定する。

3. 審査基準

項目	評価項目	評価の基準	配点
企画提案書の内容	本業務内容への理解	本業務の目的や必要性を理解しているか。	5点
	市の現状分析、F1層のニーズ把握に係る調査	ひたちなか市の特性を踏まえた調査手法、調査対象、調査項目が提案されているか。	20点
		具体的な施策の検討・分析に繋がる調査となっているか。	
		提案内容に至る論理が明確であるか。	
	結果分析	分析に用いる手法や評価の観点が適切であるか。	25点
		具体的施策・方法の提案内容がひたちなか市の特性に沿うものであるか。	
		適切な先行事例を用いて分析が行われているか。	
調査分析実績の応用	過去の調査分析実績を適切に活用し、より発展的な提案を行っているか。	10点	
スケジュール	実現可能かつ具体的なスケジュールが提案されているか。	5点	

項目	評価項目	評価の基準	配点
プレゼンテーションの内容		プレゼンテーションの内容は企画提案書の内容への理解を助けるものであるか。	10点
参加者の体制	業務執行体制	業務を円滑に遂行するために適切な執行体制、人員配置となっているか。	10点
	業務実績	業務の適切な履行が見込める実績を有しているか。	10点
見積書		見積書は適切な積算に基づいており、不備が無いか。	5点
合計		／100点	

※プレゼンテーションについては、社会情勢により実施しない可能性がある。
 プレゼンテーションを実施しない場合は、プレゼンテーションを除く90点満点として審査を行う。